

赤潮・有害プランクトン情報（第1報－6）

福岡県水産海洋技術センター
令和6年7月12日

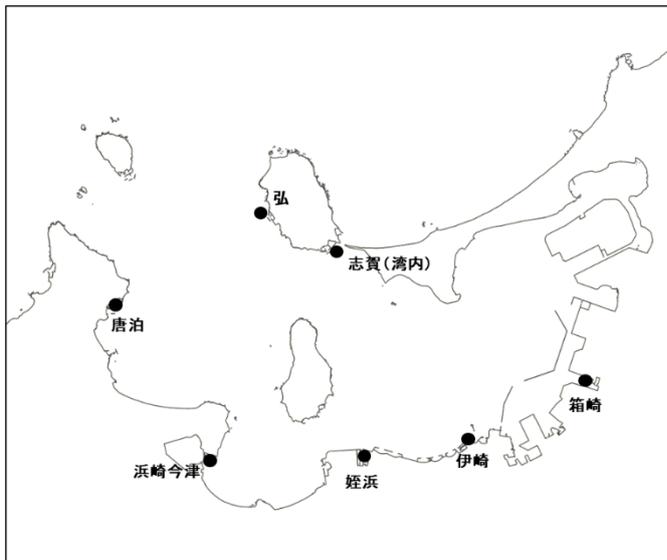
7月12日に博多湾沿岸の港の海水を調査した結果、有害プランクトンのカレニア・ミキモトイが引き続き確認されました。

カレニア・ミキモトイは魚介類に有害で、数千細胞を越えると魚介類がへい死することがあります。特にアワビ等では、より少ない細胞数でもへい死することがあります。

本日の結果ではカレニア・ミキモトイが減少していますが、引き続き注意が必要です。船艙での活かしや港内での蓄養はなるべく避け、陸上水槽への収容や鮮魚出荷に切り替えるなどの対応を取ってください。

センターでは引き続き調査を行いますので、今後の情報に注意してください。

調査結果(7/12)



調査点	1mLあたりの細胞数(2m層)
弘	0
志賀(湾内側)	3
箱崎	445
伊崎	3
姪浜	20
浜崎今津	345
唐泊	39

連絡先 福岡県水産海洋技術センター
漁業環境課 江頭・江崎・池浦
092-806-0884